

711地山、岩石を起因物とする死傷災害100事例（-2017年）

No	年	月	発生 時	死傷災害事例	年 齢	事 故 の 型	小業種	労 働 者 規 模
1	2017	12	14~15	母屋解体工事の作業中、外壁のモルタルをバールで撤去していたところ、200角位のモルタルが高さ1.5mの所から落下し、左足に当たり骨折した（安全靴着用）。	32	6	30202	1~ 9
2	2017	12	11~12	18番ホールにてキャディ業務中、打球確認をしながら足元を見ずに走ったため、躓いて転倒し、胸から腹にかけてを地面に強打した。多少痛みはあったが、そのままキャディ業務を続け、1日就業して帰宅した。翌日、念のために病院を受診したところ、骨折していることが分かった。	66	2	140301	30 ~ 49
3	2017	12	14~15	ホテル観賞用保護ネットハウス脇の法面（傾斜）部分に堆積した樹木の落葉や枝木等の片付、清掃作業中に、ごみの溜まった袋を持って移動していた時に、土が削れて滑り落ち、その際に右足の膝を負傷した。	41	5	170209	1~ 9
4	2017	12	15~16	自社管理のビニールハウスで、冬期の積雪対策として、ハウスの骨の補強作業中、ハウスの側で人力掘削をしているとき、盛り上げた土が深さ約60cmで作業している被災者に崩れてきて、右足が埋まった。当日はあまり痛みもなかったため作業を続けて帰宅したが、翌朝に痛みを感じたので病院で調べたところ、右足の骨折が分かった。	63	5	150102	50 ~ 99
			9~	坑門背面埋戻し工事の施工管理のため、盛土材を巻き出した段差（H=30cm一層）箇所を移動する際、段差に足を滑らせて転				1~

5	2017	11	10	倒し、不自然に着地した右足首に全体重がかかり負傷する。＜原因＞・盛土材を巻き出した段差（H=300）急勾配・被災者の意識が慌てていて、考え事をしていて、不注意。	47	1	30106	9
6	2017	11	11～ 12	林道改築工事の法面にシートを覆う作業等をしていたが、昼休憩の為林道横に置いてある休憩所まで降りていた時に、足が滑り1.5m位の高さより滑落し負傷した。	55	1	30106	10 ～ 29
7	2017	11	5～6	被災地に前日の夜から荷卸の為トレーラーで滞在し、早朝、荷卸作業の為車両を移動し荷卸をする。しばらくして作業が完了し、真っ暗な中トイレに行き、車両に戻る際大きな穴があいている事に気付かず足がはまり落下し負傷した。	49	1	40301	10 ～ 29
8	2017	11	10～ 11	現場にて地籍調査業務を行っていた際、道幅3mの道路から、平行に走る約5m下にある道幅3mの道路へ移動しようとした時、土の法面（傾斜角度約45度）を降りようとして足を滑らせ、道路まで滑落し負傷した。	34	1	170209	1～ 9
9	2017	11	10～ 11	みかん収穫中、防風林の外側の果実を採ろうとしてバランスを崩して、土手を転がり約2m下の道路脇の側溝に全身横たわるようにはまった。	79	1	60101	1～ 9
10	2017	11	11～ 12	山林の草刈をしていた際に、傾斜部分であった為、バランスを崩し、肘から前のめりで倒れ、胸から肩（左鎖骨部分）を強打した。その日は、そのまま作業を続けたが、痛みが治まらない為、後日、病院で診察を受け、左鎖骨を骨折、骨のずれがあった為、手術をした。	26	2	60209	1～ 9
11	2017	11	15～ 16	中コースNo.9ホールにおいて、排水管を布設中、掘削側面が崩れ落ち、中で布設作業中の作業員が巻き込まれて被災した。	36	5	30199	10 ～ 29
12	2017	11	13～	建物入口付近にて、浄化槽据付の掘削作業時に、床付の仕上げ時、隣接する山留め（H鋼＋コンクリート製平板）及び周囲に土留めの処理を先行工法から、掘削終了時の建込みを変更して	67	5	30201	1～

			14	いた為、隣接する山留が崩落し、コンクリート製平板が当たり、左第7肋骨を骨折した。					9
13	2017	10	10～ 11	当ゴルフ場、1番ホールのティグラウンドにてキャディがお客様がティショットを放った際に飛んだティを拾おうと斜面を徒歩にて下った時つまずき、斜面下まで転落した。動けない状態であったため救急車の要請をした。	63	1	140301	～	50 99
14	2017	10	10～ 11	間伐作業中、不良木（胸高直径10cm）を切り倒したが、不良木が木と木に挟まり地面より1m位浮いてしまったので木の途中から切り落としたり、切った片方の木に胸を押され2m位下に転落した。足から落ちたが石があり右足踵を骨折（ヒビが入った）した。	49	1	60201	～	10 29
15	2017	10	9～ 10	山林で法面の伐採作業を行っていた。安全な場所に退避しようと移動したとき足を滑らせ強く左足から着地したので、左足踵の骨を折った。	34	3	60209	～	10 29
16	2017	10	16～ 17	工事現場において、ブロック積の床堀作業の掘削後、掘削した箇所水替作業を行っていた際、石（約30kg）が落下し、左膝下を石と軟弱土に挟まれ負傷したものである。	52	4	30107	～	30 49
17	2017	10	11～ 12	?石場内で県知事指導に基づいた樹木及びツタ類の植栽工事を行った。緑化作業後の状況を点検整備及び管理を行うため見廻っている途中、会社付近で誤って転倒し頭部打撲で死亡した。	45	2	20201	1～	9
18	2017	10	11～ 12	路上で道路脇の斜面に登ってクサギ取りをしていた。（当事業場で利用者とともに草木染めの作業をしており、クサギはその材料に使っている。）斜面から降りる時に足が滑り道路に左手をついた際左手に激痛が走りうずくまった。当事業場に戻っても痛みが引かなかった。	31	1	130201	～	30 49
			16～	建設現場にて、場内整備の為コンクリートガラの山の中にある					10

19	2017	10	17	ゴミ取り作業中、濡れていたガラに足を滑らせてしまい転倒して、ガラ山から（1.5m）落下し左足を負傷してしまった。	53	1	30209	～ 29
20	2017	10	16～ 17	out5番ホール右側斜面を5連の機械で刈り込みをされていて、ヤード杭を抜くため機械から降りた時に、バランスを崩し転送しそうになったため、右手を変なカタチでついでに負傷。	62	19	140301	～ 29
21	2017	10	12～ 13	コース巡回中にコースの斜面を歩いていたら、足元を滑らせて転倒し、その際、右足を捻り左肩を打った。	58	2	140301	50 ～ 99
22	2017	10	12～ 13	NO.5ホールでお客様が打ったティショットがNO.4ホール方向へ行った為、ボールを確認する為に左側法面を降りる際に、滑り転倒し左足首を痛めてしまった。	58	2	140301	100 ～ 299
23	2017	9	14～ 15	当社の土場の回りの雑木を伐採中に右足が石につまずき、左足首を骨折した。	57	2	30106	1～ 9
24	2017	9	15～ 16	事業場農場の川沿いの道を除草作業、防火線切りをしていたところ、台風の影響で土砂が道まで流出していたため、道路と土手がわからなくなっており、誤って足を踏み外し土手（3m下）に転落、体（右半身、肩、腕、腰）を打撲したものである。	74	1	60101	10 ～ 29
25	2017	9	22～ 23	夜勤でのトンネル堀削において、削孔を終えて火薬装薬中突然肌落ちが発生し、被災者の腰付近に岩塊を含む堀削ズリが当たり受傷した。	47	5	30102	10 ～ 29
26	2017	9	15～ 16	構内の坂道を迂回せずに、途中の傾斜を手ぶらで昇降していた時に、左足が溝より左側に傾いたので、左手で体を支えた手首を痛めて、そのまま横倒しに転倒して左胸を強打した。そのまま座り込み社有車で医師に搬送して診断を受けた結果、左手首と左胸骨折打撲、背部打撲で休業加療の見込みとなった。	64	2	30199	50 ～ 99
				朝刊の配達に向かう際、雨用のビニール袋を気にしていたこと				30

27	2017	9	3～4	と、雨ふりで足元が悪かったことで、足をすべらせ、押していた自転車ごと背丈程の溝に落ちた、頭と肩を強く打った。	64	1	80205	～ 49
28	2017	9	20～ 21	ゴミ焼却場にて夕食時のゴミを焼却炉に投入して、少しした後 燃焼確認の為、焼却炉の扉を開け火の通りをよくする為掻き混ぜた時、突然火が吹き出し、避けるため後退し2.5m下に落下した。	51	1	140101	～ 29
29	2017	9	10～ 11	牛舎内にて、作業終了後、重機より降車を試みた際、誤って足を滑らせて転倒、左ひざを強打、挫傷した。	33	19	70101	10 ～ 29
30	2017	9	12～ 13	キャニオニングツアー中に、落差4～5mの滝でスライダーをした時に水中に岩があり、右足首が当たって捻挫した。	24	3	140309	30 ～ 49
31	2017	9	15～ 16	法面で、集草作業をしているときに、足を滑らせて滑落し地面に身体をこすられ、切株に脇腹を打ちつけ、上記傷病となり12日間休業した。	41	1	30309	1～ 9
32	2017	9	18～ 19	工事現場に配達中、給油場所が盛り土の上であり、盛り土の上 に上がって給油後下りる時に、暗くなっていた為足をつく所が見えなくて、すべり落ちた時に痛めた。	28	1	80204	1～ 9
33	2017	8	16～ 17	法面に立って写真撮影中に、足を滑らせ転倒し、3m下の石の上 に転がり落ち、体の左側面を強打した。	61	1	170209	30 ～ 49
34	2017	8	13～ 14	現場にて、寒冷紗のたるみを直そうとして鋼管を支えていると き、突風で寒冷紗が煽られ、鋼管が浮き上がり、バランスを崩した。斜面（勾配1.2割程度）から6m程回転しながら転落した。	47	1	30106	30 ～ 49
35	2017	8	14～ 15	トイレ休憩をしようとクレーンから降りる際、高さ30cm下の地 面にバランスを崩して着地し、左足首剥離骨折した。	26	3	170209	10 ～

									29
36	2017	8	11~ 12	<p>学校の夏季休業中に、校内の清掃作業を行っていた。校門に入ってすぐ左側の花壇の除草作業を行い、その場の除草を終え、花壇から約1m下の斜面を降りようとしたときに足を滑らせ、尻もちをついて斜面を滑り落ち、花壇下のアスファルトに着地した際、左手をつき骨折した。なお、本校のスクールバス介助職員は、バスに関する業務が無いときには、掃除や遊具の補修等、構内の環境整備業務に従事することになっているが、その際に発生した災害である。</p>	49	1	120109	100 ~ 299	
37	2017	8	10~ 11	<p>コース清掃作業中、地面に落ちていた松ぼっくりを右足で踏み、そのまま右足が滑り、左足は動かず股割りの状態となり、体重が左足にかかり左足を怪我した。</p>	66	19	140301	50 ~ 99	
38	2017	8	13~ 14	<p>調査作業に従事している被災者が、足場材等の資材を運搬して移動中、斜面でバランスを崩し、前のめりの姿勢で滑り落ちた。その際、保身のため右手で支えようとしたが、木の切り株の角で負傷した。傷が深かったため救急搬送を依頼し、現地担当責任者もこれに同行した。診察の結果、右手・右前腕の挫傷で縫合手術と数日の入院治療となった。</p>	74	1	120109	100 ~ 299	
39	2017	8	1~2	<p>定時巡回（徒歩）中、同敷地内の階段の手前で、雨に濡れた落葉で足を滑らせて転倒し、左腕で体を支えた際に負傷した。</p>	38	2	170201	50 ~ 99	
40	2017	8	11~ 12	<p>研修施設にて草刈作業中、保護メガネをかけ忘れたため眼に異物が入り、ティッシュで除去しようとしたが改善されず、病院で診察を受けた結果、眼球に傷、異物（植物片）が残っている可能性があると診断され、CT検査を受けた。はっきり分らないが異物が残っている可能性があるとの結果で、取り除く手術のため入院した。手術の結果、メスを入れたが傷口には何もなく、そのまま縫合して終了し、入院中である。</p>	40	4	150101	50 ~ 99	

41	2017	8	9~ 10	15番ホールティグラウンドでお客様のティショットが終ったあと、ティグラウンドから下りて行った際に、ティグラウンド法面にある排水口で右足をとられ足を捻った。	22	2	140301	50 ~ 99
42	2017	8	16~ 17	知的障害者支援施設（定員60名）の敷地内の土手にて、利用者の対応中に手で払いのけられた際に後ろ向きに転倒。臀部、腰部、背部、後頭部を打った。	52	1	130201	30 ~ 49
43	2017	7	11~12	間伐作業現場において作業員4名で作業中、被災者は、傾斜約40度の急斜面で伐倒作業後の避難時に足を滑らせ、右足で踏ん張った際、負傷した。	42	2	60201	10 ~ 29
44	2017	7	13~14	右岸上流側の工事現場で、右岸側斜面の途中にある工事箇所へ向かう際、設置されている仮設安全通路（階段等）を利用せず、斜面を、親綱をつたい降りていたところ、足を滑らせ14m下の谷底へ転落した。	51	1	30106	30 ~ 49
45	2017	7	13~14	被災者は、法面除草作業中、法面下端部のコンクリートブロック擁壁（H=3.0m）から草が垂れ下っていたため、このまま刈り払うと下方に落下してしまうと思い、法面上方側に手で引き上げていたところ、安全帯を装着していなかったこと、法面端部に安全柵を設けていなかったこと等により、バランスを崩し、下方の宅盤へ落下し、右足踵部分を強打し、負傷した。	64	1	60209	10 ~ 29
46	2017	7	11~12	再生事業における間伐作業中、伐倒木から退避していたところ、足を滑らせてしまった。そこにたまたま何か（ガラスと思われる）があり、左足を切傷した。	31	2	60201	1~ 9
47	2017	7	15~16	県道側の傾斜地にて草刈を肩掛け機を使い作業中足を滑らし、下の県道に転落してしまい、その際肩掛け機の刃が右足首に当たり、2ヶ所裂傷してしまい傷口を縫合した。	37	1	30309	1~ 9
				中学校の校庭に鉄板を敷き、お祭りのためのバスUターン場所を設ける作業において、トレーラー荷台より鉄板を割るクサビが校庭に落ち、それを拾うために踊り場（トレーラーの荷台と				10

48	2017	7	9~10	トラクターの連結部分) よりステップに左足を掛け、右足を地面につけた時、校庭の地盤が柔らかかったため右ひざをひねった。	39	2	40301	~ 29
49	2017	7	9~10	営業所内にて足場資材の整理作業中、結束された支柱(3600)を指定箇所にフォークリフトで積み上げていた。支柱整理用の台木が斜めになっていたため、台木を直そうと支柱最上段により登り直し終わって降りる際、誤って転落、約3m下の鉄板上に背中から転落、背骨を骨折した。	64	1	60201	1~ 9
50	2017	7	13~14	除草作業中に、濡れていた草に足を取られ、作業機械ごと5メートル程滑り落ちた	60	1	30106	30 ~ 49
51	2017	6	15~ 16	山林にて調査・選木作業を行っていたところ、現場が急傾斜で足元にも下草が茂っており、足を踏み外し、滑った際に右手を強くついてしまった。	44	2	60209	10 ~ 29
52	2017	6	15~ 16	青果物納品業務中、駐車場にて業務車両運転席から降りた際、バランスを崩して左足を突っ張ったところ「バチッ」という音がし、左足を見ると腫れ上がり、アキレス腱断裂と診断された。	54	19	170209	100 ~ 299
53	2017	6	14~ 15	川の航路整備作業時、川底に止まった石を撤去中、動いた石が流れに押し転がされ、右脛から足首に当たり、強い打撲をした。	39	6	40102	100 ~ 299
54	2017	6	16~ 17	子供達とサッカーをしている時、ゴールの前に立ち(ゴールキーパーをしていたため)ボールを受けようとしたところバランスを崩し、左手から地面に着地し、左手薬指を骨折した。	21	3	170209	1~ 9
55	2017	6	16~ 17	急傾斜40度位の場所で伐採作業中、木を倒して枝払をしようとしたところ、上から直径20cm位の石が転がってきて、身体左側に当たって受災した。	33	4	60201	10 ~ 29

56	2017	6	15～ 16	パノラマ周遊ルートから登山道を歩いて2名で下山していた。他者が先頭で、10m程後方に被災者が続いていたところ、登山道を間違えて降りてしまい、最初に他者が足を滑らせ滑落し、被災者は他者の滑落を把握しないまま下山を続け、同様に足を滑らせ滑落した。滑落后、両名は合流できたが、急峻な地形のため身動きができず、携帯電話で救助要請をした。その後、防災ヘリにて救助され、病院へ搬送された。	37	1	40101	100 ～ 299
57	2017	6	8～9	会社の資材置場で、草刈機で除草作業中、生い茂った草で見えなかったU字溝の上に乗ってしまった。雨が降っていたため滑って、左側に転倒してしまい、左側の首を強打した。	72	2	30199	10 ～ 29
58	2017	6	8～9	植木の刈り込み作業を行っていた。段差（80cm）のある場所での作業の過程で、刈り込みバサミが太股に刺さったものである。	26	8	60101	1～ 9
59	2017	6	10～ 11	当施設主催のレクリエーションフェスタ（利用者、保護者、職員合同の運動会）のリレーで走っていた際に、誤って躓いて転倒してしまい、負傷した。	26	2	130201	50 ～ 99
60	2017	6	14～ 15	送電線近接の樹木点検作業中、足を滑らせ滑落した作業員と衝突し、約30m滑落し、顔面と左足踝を負傷した。	43	1	30301	10 ～ 29
61	2017	6	14～ 15	当社敷地内スキー場ゲレンデ斜面の草刈り作業を、刈り払い機を使用して実施していたところ、作業の流れで刈り込み場所移動の時、斜面を登ろうとした時に足を踏ん張った際、左足ふくらはぎの肉離れを発症した。	51	19	140301	30 ～ 49
62	2017	5	13～ 14	ケーブルの新設を行う為、ケーブルジャッキを設置しジャッキアップしている際に手が滑り、そのまま後方の川へ転落した。	66	1	30301	100 ～ 299
				ヒノキ44年生の山林において、チェーンソーにて間伐作業中、胸高直径14cm・樹高13mのヒノキを伐倒し、林内整理のため倒				10

63	2017	5	8~9	れた伐倒木を玉切りしようと切断部分に移動していたところ、刈払っていたシダの下が80度位の急傾斜地になっている所に誤って足を置いた為に踏み外し、4m下へ頭部より転落した。	37	1	60209	~ 29
64	2017	5	13~ 14	現場で道路際の木を切ろうとしたとき、路肩が崩れてバランスが悪くなり、転んで転落し負傷した。	52	5	30108	1~ 9
65	2017	5	13~ 14	山林において（谷に近いところ）、除伐作業を行っていた。昼休憩時間になったので刈払機をその場に置き、上の横道へ停めてある車まで戻り食事を取り、休憩をした。少し小雨が降っていたが、定時になったので作業場まで山を下り始めたところ、傾斜約35°の斜面になった所で、踏ん張っていた左足が滑り、約2m滑落し、その際左足を伐採残木に強打した。	32	2	60201	50 ~ 99
66	2017	5	14~ 15	木を切り終り、次の場所である斜面の下へ移動しようとした際、誤って足を滑らせて仰向けで転倒し、左後の肋骨辺りが立木の根元にぶつかった。当初は打撲と思い安静にしていたが、痛みが治まらず、後日に肋骨骨折だと判明した。	57	1	60209	1~ 9
67	2017	5	7~8	当ゴルフ場のINコースパッティング練習グリーンにて刈込作業中、グリーン間の傾斜地で刈込機械の方向転換をしようとした際、足を滑らせて転倒し、左膝を痛めた。	48	2	140301	10 ~ 29
68	2017	5	14~ 15	林道上部の法面対策工事現場で法面上部に昇降するための仮設階段を法肩部に設置していたとき、法長45mまで登った箇所ですり場上部斜面から岩石（長さ100cm・幅50cm・厚さ30cm）が落下して直撃、もしくは避けようとしてすり場から転落し、約20m下の沢へ滑落した。	55	4	30199	1~ 9
69	2017	5	11~ 12	15番グリーンまで150ヤード付近にて発生した。15番ホールで被災者がカート道路と芝面との段差で躓き、右足を捻挫した。	42	19	140301	100 ~ 299
				勾配のある地山法面で、伐採した樹木の枝打ち作業に移動する				

70	2017	5	9～ 10	時、一部分が急勾配（約40度）になっている所で法面下方に足を滑らして転倒した。その際に、切株の突起物に接触して左肩甲骨を骨折し、そのまま滑落して強く手を着いた際に左手首も骨折した。	65	1	30106	～ 29
71	2017	5	16～ 17	西コース7番コース横で、背負いブローを背負って小枝を清掃していた際に、後ろに下がって行ったところ地面を這っている枝に足を取られて転倒し、左手を地面につき、左手首を負傷した。	60	2	140301	50 ～ 99
72	2017	4	14～ 15	才祭・地拵え・植え付け作業にて伐木集積中、枝を落とす作業中に足元および周囲の確認を怠った為、足元にある岩に気づかず、枝を切るために足を踏み込んだ時に左足首を岩にぶつけた。	37	3	60209	10 ～ 29
73	2017	4	16～ 17	山すその作業が終わり、向かいの山の斜面に移動するため飛び移った時、右足から着地したらアキレス腱が切れた。	59	3	60209	10 ～ 29
74	2017	4	15～ 16	山林内で間伐作業を行っていた時に、間伐木がかかり木になった。処理をする為に近づいたが、かかり木がはずれて倒れてきた。安全な箇所へ逃げる際に斜面に足をとられ大きく捻った時に骨折した。	23	2	60201	30 ～ 49
75	2017	4	10～ 11	敷地内で利用者とレクリエーションで筍掘りをしている時、斜面2.5m程の所にある筍をスコップで掘ろうとした際にバランスを崩して転落した。	36	1	130201	1～ 9
76	2017	4	8～9	駐車場清掃業務中に両手で清掃道具を持ち、徒歩にて駐車場内を移動していた際、路面の窪みにつまずき転倒した。	69	2	150101	10 ～ 29
77	2017	4	15～ 16	会社の資材置場で、地面にある庭石（丸型、直径50cm位）の整理作業中、石を横へ少しずつ手でずらしながら移動させていたところ、誤って他の庭石との間に指を挟んでしまった。	51	7	30199	1～ 9

78	2017	3	11~12	マングローブ林を観光案内中、斜面で足がつかず転倒し、左側胸と腹部を木の根で強打し、肋骨骨折と肺に怪我を負った。	72	2	40201	50 ~ 99
79	2017	3	15~16	採取場内にて、岩石の小割作業を行っていた際、岩石の小割を行い、次の岩石の小割作業に取り掛かったとき、先に小割をした岩石が倒れてきて、足に当たり受傷した。	33	5	20201	1~ 9
80	2017	3	15~16	会社の置場にて資材を整理していたところ、資材置場横にある水路（幅60cm、深さ1.7m程）に誤って足を滑らせて落ちてしまった。一緒に置場に居た者に手を借りながら、自力で歩いてその場から脱け出た。その際に痛みが生じ、骨折している事が分かった。	62	1	170209	1~ 9
81	2017	3	13~14	環境調査のため、井戸水の採水作業を行っていた際、採水用ホースを片づけ徒歩で移動していた際、土手を降りていったときに足を滑らせ転倒し、足を骨折した。	45	2	120109	100 ~ 299
82	2017	3	16~17	床面湧水処理で床付面より一段掘り下げて水中ポンプによる水替え用釜揚を掘削しており、水中ポンプへ砂の流出防止柵を設置の作業をしていた。掘削法面土砂が崩壊したため、土砂と共に砂流出防止柵が右足膝下に接触し、左側方に転倒した。掘削法勾配（1:05）を確保できておらず、現場法勾配（1:03）はであり、且つ、地山掘削の状況の危険度を軽視していたと思われる。	60	5	30199	10 ~ 29
83	2017	2	15~16	タンクからの漏水による陥没の復旧作業に従事していた。ポンプ車によりコンクリートの打設作業中、コンクリートの入りを確認しようと覗き込んだ時、土砂が崩れ、土の塊が背中に当たった後、左足首を直撃した。	64	5	30199	1~ 9
				クレーン作業による、金網運搬のため、道路上に13tクレーンを据えた後、法面作業員とクレーン付近で無線機の受け渡し等				10

84	2017	2	9~10	をしていたところ、法面左上部から落石が発生した。落下した岩自体は、既設の落石防止策で止まったが、落石防止策に当たった瞬間粉碎・飛散した岩の一部がクレーン運転手の左肘付近に接触し怪我をした。	20	4	30199	~ 29
85	2017	2	10~11	山林で伐倒後に枯枝が落下して背中に当たり、斜面5m下に滑落し胸を強打した。	66	1	60201	10 ~ 29
86	2017	2	16~17	山林において搬出間伐施工地の完成写真を3名で撮影して回っていた。本日最後の現場へ向かい作業道（幅員2.5m）歩きプロットの上部に着き黒板を持って作業道から下に降り撮影箇所に向かっていた。その時足が滑って後ろ向きに倒れ15~20m転がり落ち左肩甲骨を負傷した。	50	1	60209	30 ~ 49
87	2017	2	15~16	地籍測量一筆地測量中、山間部の斜面を移動していて、踏み出した足元の地中に空洞があり、地面が陥没し、足首を捻り、左足首を骨折した。	40	19	170209	30 ~ 49
88	2017	2	15~16	海上コンテナシャーシに乗っているコンテナ内部を確認した後、コンテナから下りる際に躓き、1m下に落下した。右脚から落ちたため足首を骨折した。	31	1	140309	—
89	2017	2	7~8	ゴルフ練習場において、打たれたゴルフボールをボールギャザー（ゴルフボール収集機）幅約50cm長さ約100cmで集めていたところ、芝が濡れていたため、滑って転倒し、ボールギャザーで左肩を打ち打撲した。	75	2	140309	10 ~ 29
90	2017	2	9~10	下水道工事の掘削作業中に中石が崩れ落ち、右足に当たり負傷した。	61	4	30107	1~ 9
91	2017	2	11~12	ガス管150mm堀上工事においてガス管堀上作業完了後、残置ガス管の管端処理を行うには再掘削が必要となり、機械掘削には、山留材が支障となるため、山留材を撤去したところ崩壊し、落下したアスファルト（幅0.5m×厚さ0.1m×長さ2m）に	32	5	30199	—

				右足を挟まれ、右下腿部を挫傷したものである。				
92	2017	2	11~12	被災者は、低圧電灯供給工事設計のため現場に到着し、測量調査を開始した。支持物（小柱）が必要のため建柱位置となる土手法上の状況を確認しようとしたところ、道路上から確認できなかったため、法面に少し上がり確認しようとした。一歩目として左足から側溝を跨ぎ、次に右足を跨ごうとした際、突然左足が滑りつま先から側溝に落下し、左足首を捻り転倒負傷した。その後、被災者は歩行困難であったため腹ばいで車輛まで戻り、自ら救急車の出動を要請し、医療機関へ搬送され治療を受けた。	27	1	30301	1~9
93	2017	1	8~9	伐採中、3mの高さの所から落下した。	65	1	30202	1~9
94	2017	1	10~11	作業現場の段々の植え込みの除草作業中、横に移動するために握った低木の枝が折れ、約4.5m下の地面（土の上）に落下し、腰部と殿部を打った。しばらくは痛みはあるものの日常生活はできており、出勤もしていたが、痛みは改善しなかった。	61	1	150109	1~9
95	2017	1	15~16	搬出間伐施業地にて搬出エリア外を切り捨て間伐作業中、前日の降雪により林内に積雪していたため、転石をよく確認できず、その転石を踏み左足を滑らせ、足首を捻り転倒した。	19	2	60201	10~29
96	2017	1	14~15	請負先敷地内の法面において、植木の剪定作業中に蔓の除去と袋詰め作業を行っていたところ、からんだ蔓を引っぱった反動で滑り、2mほど斜面を回転しながら転げ落ち、フェンスに激突した。その際、尻に切り株が刺さり擦り傷を負い、全身を打撲した。	65	1	150101	100~299
97	2017	1	11~12	ガス管理設工事の現場で、掘削深さが1.5mに近づいた為、土止め支保工を設置する為に掘削穴に入ったときに、壁になっていた碎石がくずれ左足に当たり左足ひざ部分を痛めた（左足膝靭帯損傷）。少し見えた水道管を確認しようと、壁から目をは	44	5	30199	—

				なしたのが原因と考えられる。				
98	2017	1	9～ 10	水位観測場所No.2の地下水位データ収集が完了し、次の観測地点へ移動を開始した直後にのり面で足が滑り、滑り落ちた後、前転するように約10m程度のり面を滑り落ち負傷した。なお、本人は、転倒時の事はよく覚えていないとの事である。	60	1	170209	1～ 9
99	2017	1	11～ 12	工事現場内の農道で、農業用水路の配管の移設作業をしている時、幅1.2m・深さ1.25m・長さ9.9mの掘削溝内で作業中、直堀りしたため背面の土砂が崩れ、従業員の胸下が埋まった。	62	5	30107	30 ～ 49
100	2016	12	8～9	道路の法面にて、岩盤の削孔を完了し、移動のため小段の所にロッドを立て掛けて置いた。そして法面下方に移動し、引き上げロープをもう一人の作業員と引っ張っていた時、小段に立て掛けて置いたロッドが落下し胸部に当たり、宙吊りとなった。	54	4	30106	1～ 9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各起因物における死傷災害100事例 \(-2017年\)](#)に戻る。